

先進的な非線形顕微鏡用のフェムト秒レーザー

深部イメージングのための
高パルスエネルギー

1250~1800 nmの波長可変範
囲で、3Pイメージングに対応

最短50 fsのパルス幅で、
高いピーク出力を達成

波長とGDDの自動制御で、
簡便な操作性を実現

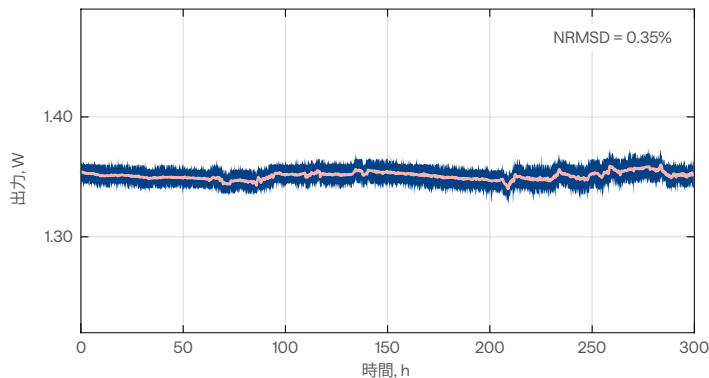
メンテナンスフリーのシングル
ボックスソリューション



安定性

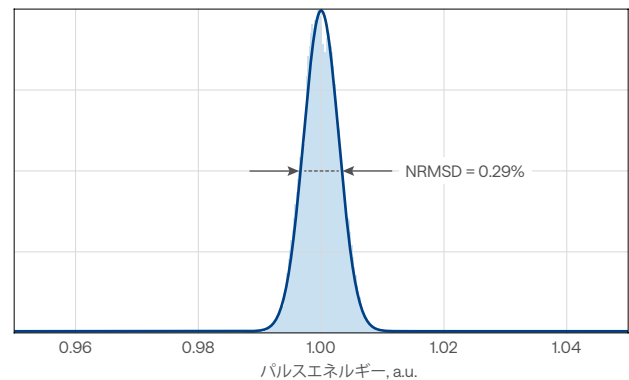
CRONUS-3P

1300 nmにおける典型的な長期出力安定性



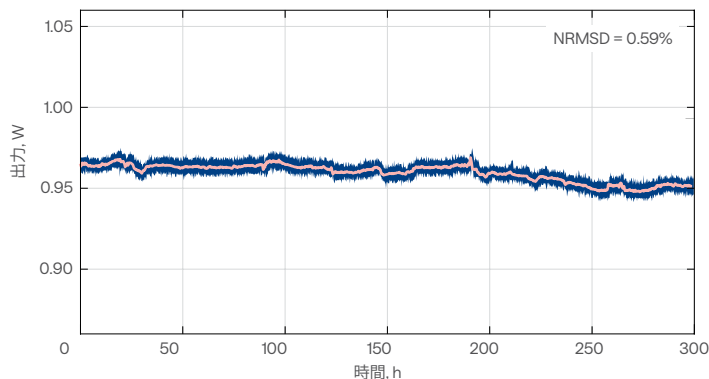
CRONUS-3P

1300 nmにおける典型的なパルス間エネルギー分布



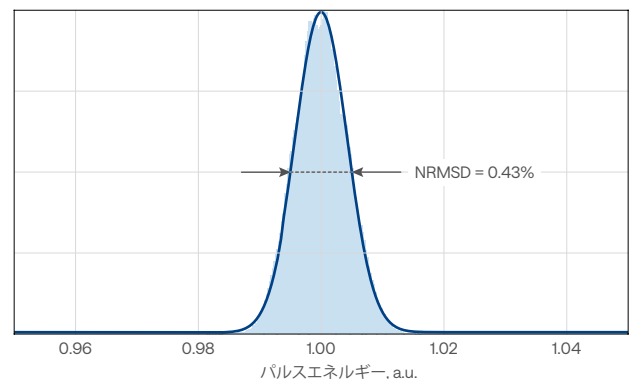
CRONUS-3P

1700 nmにおける典型的な長期出力安定性



CRONUS-3P

1700 nmにおける典型的なパルス間エネルギー分布



仕様

NEW

モデル	CRONUS-3P		CRONUS-3P-HP ¹⁾	
出力制御	無し	有り	無し	有り
チューニング範囲	1250 – 1800 nm			
繰返し周波数 ²⁾	シングルショット～1 MHzまたは2 MHz			
平均出力 @ 1 MHz ³⁾	> 1100 mW @ 1300 nm > 800 mW @ 1700 nm	> 1000 mW @ 1300 nm > 700 mW @ 1700 nm	> 2000 mW @ 1300 nm > 1500 mW @ 1700 nm	> 1900 mW @ 1300 nm > 1400 mW @ 1700 nm
パルス幅 ⁴⁾	< 50 fs @ 1300 nm < 65 fs @ 1700 nm		< 55 fs @ 1300 nm < 80 fs @ 1700 nm	
GDD制御範囲 ⁵⁾	-4500 to +500 fs ² @ 1300 nm -12 000 to +3500 fs ² @ 1700 nm			
ビーム径 ⁶⁾	1.5 – 4 mm			
ビーム品質 (M ²)	< 1.2			
ビーム精円率	> 0.8			
ビーム拡がり角	< 1 mrad			
長期的な電力安定性 (24時間) ⁷⁾	< 1%			
パルスエネルギー安定性 (1分) ⁷⁾	< 1%			

その他の出力

補助の1030 nm増幅器出力	1030 ± 10 nm, up to 40 W, up to 2 MHz, < 250 fs	1030 ± 10 nm, up to 80 W, up to 2 MHz, < 250 fs
オプションの680 – 920 nm増幅器出力	680 – 920 nm, > 1500 mW @ 1 MHz or > 1000 mW @ 2 MHz (@ 920 nm), < 290 fs (compressible to < 50 fs) ⁸⁾	n/a
オプションの1030 nmオンレータ出力	1030 ± 10 nm, up to 500 mW, ≈ 65 MHz, ≈ 200 fs	

環境およびユーティリティ要件、寸法

lightcon.comを参照してください

¹⁾ 680～920 nm出力は、高出力バージョンでは利用できません。

²⁾ 低繰返し周波数パルスエネルギーの高いオプションも利用可能です。

³⁾ 2MHzにおける出力仕様については、sales@lightcon.comまでお問い合わせください。

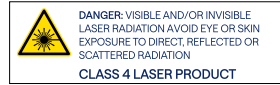
⁴⁾ パルス幅はガウス分布を仮定して決定されています。

⁵⁾ 連続分散制御。-4000 fs²で+4000 fs²の顕微鏡を補正します。

⁶⁾ 1/e²は、コンプレッサ出力で測定されます。

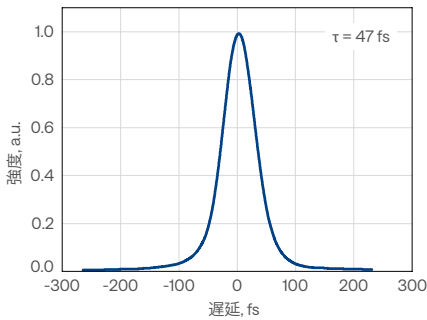
⁷⁾ 正規化された二乗平均平方根偏差 (NRMSD) として表されます。

⁸⁾ GDD制御なしの外部コンプレッサを使用した場合、920 nmで70%を超える透過率が得られます。



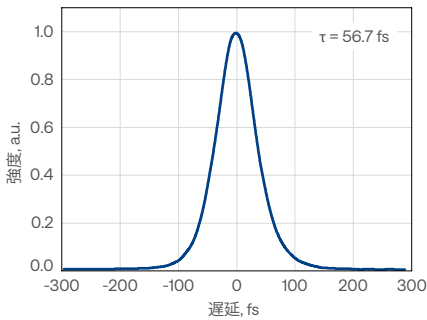
CRONUS-3P

1300 nmでの典型的なパルス持続時間



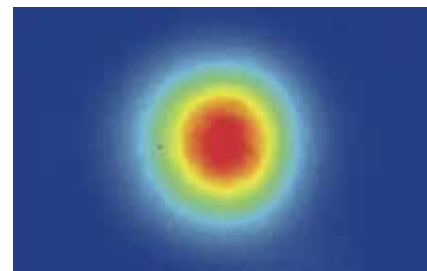
CRONUS-3P

1700 nmでの典型的なパルス持続時間



CRONUS-3P

1300 nmにおける典型的なビームプロファイル



外形図

CRONUS-3P

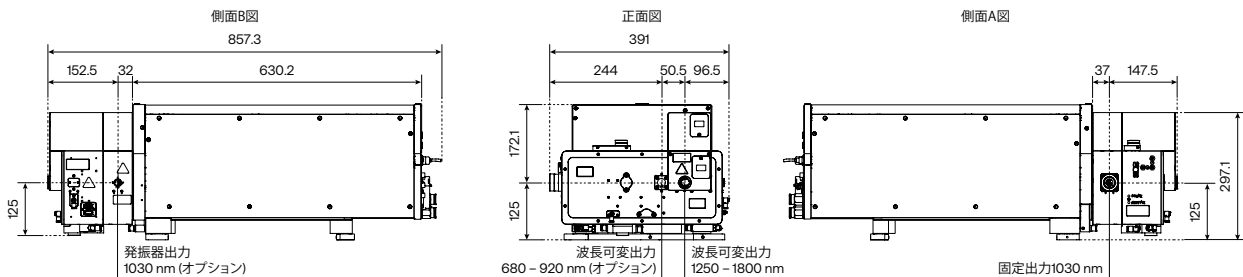


PHOTO
TECHNICA

www.phototechnica.co.jp

フォトテクニカ株式会社

〒336-0017 埼玉県さいたま市南区南浦和 2-18-2
TEL:048-871-0067 FAX:048-871-0068

e-mail:voc@phototechnica.co.jp

